

### ～総務省からのお知らせ～

#### 「主権者教育の取組事例」を公開しました

主権者教育に取り組んでいる地方公共団体の事例について、事業の概要や工夫点等をまとめ、総務省HPで公開しました。税務署と連携した出前授業など特徴的な出前授業や模擬選挙、模擬議会など様々な事例を紹介しているので、主権者教育の取組を実施される際の参考としてご覧ください。

また、各団体に紹介したい事例等ありましたら、是非ご連絡願います！

【参考URL】

[https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/news/sonota/shukenshakyoiuku/torikumijirei.html](https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/shukenshakyoiuku/torikumijirei.html)

#### 「主権者教育」優良事例普及推進事業を募集しています

総務省では、都道府県・市区町村選挙管理委員会が実施する主権者の発達段階に応じた取組、部局横断的・広域的・組織横断的な取組のほか、工夫をこらした独自の取組などを募集しています。

採択した事業については、事業経費を総務省が負担するとともに、その手法や効果を、全国の選挙管理委員会等に周知・普及することで、全国的な主権者教育の充実につなげます。主権者教育推進のため、募集要領をご確認のうえ、積極的にご応募ください。

【参考URL】

[https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/news/sonota/shukenshakyoiuku/suishinjigyoku.html](https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/shukenshakyoiuku/suishinjigyoku.html)

### ～若者向け啓発活動紹介～

#### 参加型学習教材「十八ヶ丘市の未来を考えよう！」を活用した選挙出前授業 (山口県光市選挙管理委員会)

7月6日(木)、私立聖光高等学校の3年生約170名を対象に行った選挙啓発出前授業において、参加型学習教材「十八ヶ丘市の未来を考えよう！」を活用した模擬選挙を実施しました。

今回は、出前授業の時間が45分間と、時間に余裕がなかったため、「主権者教育動画(1)市の概要及び候補者の演説」と「選挙公報」を活用しました。

動画では、十八ヶ丘市の現状と課題、各候補者の主張や政策などが分かり易く紹介されていたので、選挙に不慣れた高校生にとって理解しやすかったように感じます。

また、十八ヶ丘市が本市と非常に似ている点が多かったことも、当高校の生徒にとって真剣に候補者を選ぶ要因になったのではないのでしょうか。

他にも、模擬選挙の前に行った講義の中で、総務省主権者教育動画「18歳になったら選挙に行こう！」を活用したことも、より一層理解を深めるきっかけになったと思います。

実際に、出前授業後に行ったアンケートにおいて、「自分には関係ないと思っていたけど、動画を観て投票する意義が理解できた」や「思ったより投票は簡単に感じたので、次の選挙で実際に行ってみたい」等の感想が多く見られたことは、一定の効果があったと感じています。



▲講演の様子



▲模擬投票の様子



▲開票の様子

### ～主権者教育アドバイザー紹介～

#### 主権者教育アドバイザー 越智 大貴

#### (一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表理事)

今回、小学6年生を対象に主権者教育の授業を実施しました。事前に小学校の方から、「やがて大人になる児童達が、理想社会の実現のために、政治に関わる姿勢を育む機会にしてほしい」という依頼をいただきました。そこで「どんなことを学んでおくべきか」「何を経験しておくか」ということを中心に授業をさせていただきました。

前半は、子ども達を取り巻く社会が大きく変わってきていること、それ自体は小学6年生でも例外ではないことについて、クイズ形式で理解を深めました。後半は、協働と対話をテーマに、身近な社会から自分たちの納得解を深めるワークショップを実施しました。

「18歳成人」や「こども基本法」といった自分たちに直接かかわりのある出来事に触れ、授業で習った内容が、実際の社会が繋がっていることを実感しているようでした。



▲クイズの様子

▲ワークショップの様子

### ～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

#### 「情報誌VotersNo.75」を発行しました

今号の特集のテーマは「政党を知ろう!」です。選挙の際、とかく「どの党に投票していいかわからない」という声を耳にし、棄権理由としても挙げられます。そこで今号では政党のイメージをつかんでもらおうと、10の政党に対し、党の理念など自己紹介となるような原稿を依頼し掲載しています。選挙出前授業の際の参考資料等幅広く御利用いただければと思います。特集冒頭には、慶應義塾大学の谷口尚子先生、法政大学の森大翔先生より、政党を知ることの意義等についてご執筆いただきました。

その他、前横浜市選挙管理委員会啓発係長の嶋田誠太郎さんから、統一地方選挙での行動経済学に基づいた啓発事例について、文部科学省の川口貴大学校教育官からは、文科省が行った主権者教育の実施状況調査についてご執筆いただいております。

今号の特集は当協会として初の試みであり、そのため手探りの進行となりましたが、依頼したすべての党から原稿をいただくことができました。当初の目的「高校生が読んでわかる内容」となっているか、読者の皆様からのご意見、ご感想等お待ちしたいと思います。是非ご覧ください。

【問合せ先】明るい選挙推進協会 Tel: 03-6380-9891

#### 主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管等の取組みを広く情報発信しています。

自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・寺田・馬場

Tel: 03-5253-5574 Mail: senkyo.kanri@soumu.go.jp